

平成31年度

熊本中央高等学校

学力特待願 入学者選抜学力検査問題

国語

時間 50分

平成31年1月23日実施

注意

1. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
2. チャイムに従って、開始及び終了しなさい。
3. 終了のチャイムが鳴ったら、問題を机上の右に、解答用紙を左に置いて待ちなさい。
4. 試験監督に用がある場合は、黙って挙手しなさい。

一
次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

上村智子さんは、重症の胎児性水俣病の一人です。世界的な写真家ユージン・スミスの撮った入浴写真で、それこそ世界中に有名になりました。

智子さんの母親の良子さんは、クチグセのようにいいました。

「この子は宝子¹たい」。そして、その理由は「この子が私が食べた **A** を一人で吸い取って背負ってくれたとばい、それで私もその弟も妹たちもみんな助かったとです。この子はわが家の命の恩人ですたい」というものです。

さらに「生まれてからただの一時も、この子を腕から離れたことはありません。そのため他の子どもたちには何にもしてやれませんでした。ところが、この不自由な姉を見て育った五人の子どもたちがほんにやさしく育ってくれました。自分のことは自分でして、親にタヨらず、お互いに助け合っていくようになってとです。これもみんなこの子のおかげですたい」といいました。

裁判の判決のあと、患者たちは重大な決心をしてチッソとの直接交渉に上京することになりました。上村さん一家は智子さんを連れて上京するというので、私は、もしものことがあってはならないと思い、上京を思いとどまるように、説得のために上村家を訪れた①のでしたが、そのとき、お母さんは「今度はこの子が行けば、テレビや新聞がこの子を写してくれらすでしょう。それが日本中に流されたら、政府のエライ人も、会社のエライ人もそれを見てください。そうすると、ああ、公害とは恐ろしいもん」て、少しはわかって、あと、注意してくれらすとではななでっしょか。やっぱりこの子は宝子ですばい」といいました。【I】

ユージン・スミスが撮ったこの有名な写真も、この母と子の世界へのメッセージだったのです。智子さんは生まれて二十一歳で亡くなるまで言葉はひとつも話しませんでした。しかし、お母さんには十分、わかっていたのです。【II】
智子さんはまったく寝たきりで、今ふれたように、ひとつも話をしなかったのですが、どれほど価値ある一生をおくっ

たことでしょうか。いのちの価値とは、障がいを持つか持たないかで推し量るものでは決まらないと思います。【Ⅲ】

坂本しのぶさんは、一九五六（昭三十一）年七月二十日生まれの子が胎児性水俣病患者です。彼女の姉は三歳で発病し、六カ月後に死亡しています。お母さんとしてのぶさんは、一九七二年のストックホルム第一回国連環境会議のNGOの集^{注5}会で、多くの国の人たちの前で「このようなことは私たち親子で最後にしてもらいたいです。過ちをくり返さないで下さい」と訴えました。しかし残念ながら、その後も同じようなことがもっと巧妙に起こっています。【Ⅳ】

胎児の命や身体を傷つけるようなことが決してあってはならないことはいまでもありません。B、企業の人命軽視や行政の怠慢によってこのような犠牲者^オを絶対にこれ以上だしてはいけません。C、胎児たちのメッセージを誤読してはなりません。私たちは、たいへん重要なことを忘れてはいけません。それは、先天性の障がい児をなくそうということがあまりにも強調されすぎると、このような障がいを持った命を否定することになる危険性があるということです。D、障がいを持つことが悪いこと、劣るものとしてとらえられることを自戒しなければなりません。だから、上村さんのいう「宝子」の意味はとても大きいのです。

（原田正純『胎児からのメッセージ』より）

注1 胎児性水俣病 … 妊娠中の母親が汚染された魚を食べたことにより、先天的に障がいを持つ児。

注2 チッソ …… 本社が東京にあった化学工業メーカー。水俣に工場があった。

注3 NGO …… 非政府組織。民間人や民間団体が作る機構・組織。

問一 二重傍線部ア～オのカタカナは漢字に直し、漢字には読みを付けなさい。

問二 本文中の空欄Aには、水俣病の原因となった物質名が入ります。漢字二字で答えなさい。

問三 空欄B～Dに入る適語を次の中から選んで、それぞれ記号で答えなさい。

ア つまり イ だから ウ しかし エ よって オ そして

問四 傍線部①「上村家を訪れた」とありますが、筆者はなぜ上村家を訪れたのですか。本文中の語句を用いて三十
字以内で説明しなさい。

問五 傍線部②「この母と子の世界へのメッセージ」について、後の問いに答えなさい。

(1) これは、どのようなメッセージですか。二十字以内で説明しなさい。

(2) 上村さんたちはどのようにこのメッセージを伝えようとしたか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問六 次の一文は、I～IVのどこに入りますか、記号で答えなさい。

そこには心の言葉があったのです。

問七 傍線部③「その後も同じようなことがもっと巧妙に大規模に起こっています」とありますが、その原因を筆者
はなんだと考えていますか。本文中から十五字以内で抜き出しなさい。

問八 傍線部④「上村さんのいう『宝子』の意味はとても大きいのです」とありますが、「宝子」の意味を筆者はど
うとらえていますか。それを説明した次の文の空欄①～③を本文中の語句を用いて補いなさい。(ただし、指
定されている字数を守ること。)

智子さんやしのぶさんが伝えるメッセージを誤って解釈してしまうと、① 八字 そのものを否定して
しまう危険性がある。私たちは、② 二十七字 がないように注意しなければならない。その意味で、水
俣病を一人で背負い、思いやりのある兄弟を育んでくれ、公害の恐ろしさを伝えてくれた③ 一字 として、
良子さんが智子さんを「宝子」と呼ぶ意味は大きい。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

議長の佐々木さんが壇上から呼びかけている。指揮なんかやりたい人がいるわけがない。どうせまた決まらなくてジャンケンかクジになるんだろう。

頬杖をついて、高い空に飛行機雲が伸びていくのを見上げたとき、

「御木元さんがいるでしょ」

という声が出た。驚いて声のほうを見たけれど、誰だかわからなかった。

「そうだ、御木元さんがいるじゃん」

「御木元さんがやればいい」

教室のあちこちから声上がる。そのとき、わかった。みんな、知っていたのだ。私が御木元響の娘だということ。そしてきつと、音大の附属高校に落ちてここにいることも。

さざ波のように広がった声はともコウイ的には感じられなかった。母親が音楽家なのだから娘もそれなりに何かできるはずだと、ただそれだけの理由で自分たちの厄介ごとを押しつけようとしている。

「御木元さんがやってくれたらいいと私も思います」

立ち上がってそういった人がいた。声が素直で救われた。

議長が私を見た。

「お願いできますか」

「何を」

聞き返すと、発言者はもう一度立ち上がり、ハズかしそうにちょっと振り返って私を見た。

「指揮か、ピアノ。それか、指導だけでもいい」

「どうして私が」

すると彼女はほんの少し A 後で口を開いた。

「御木元さんは音楽が好きそうだから」

② 虚を突かれて返事ができなかった。

「お願いできますか」

もう一度議長に聞かれて、うなずいていた。音楽が得意そうだから、といわれていたら断っていたかもしれない。でも、音楽が好きそうだからというそのあまりに素朴な声に少し気持ちがほどけた。音楽が好きかどうか、今となっては自信もないのだけれど。

「じゃあ指揮を」

私が答えると、黒板に、指揮・御木元玲、と書かれた。

ピアノはいつまでも決まらなかった。弾ける人がいないわけでもないだろうに、名前のア^ウがった人同士で押しつけあっている。渋々^{しぶしぶ}弾くようなピアノを聴くのは苦痛だ。

あ、^eと思った。さっき私を指名した人。今まで話をしたこともなかったけれど、たしか音楽室でピアノを弾いているところを見たことがある。同じクラスになる前だったはずだ。音楽の授業の後で忘れ物を取りに戻ったら、ボブというよりはただ切り揃えただけみたいな髪型の小柄な子がひとりでうれしそうにピアノを弾いていた。私が見ているのに気づくと彼女は慌^エてて弾くのをやめたばかりか、ピアノの前から飛び退^{しま}ったのだ。

「原さん」

呼びかけると、前のほうの席でぶつ切りの黒髪が小さく弾む^{はず}のがわかった。

③ 「ピアノ、弾ける？」

席にすわったままこちらを振り向いた彼女が戸惑ったように小さくうなずいた。

「じゃあ原さんをお願いしてもいいですか」

議長がすかさず原さんに確認を取る。なに、あのふたり、と声が聞こえる。お互いを推薦オしあってるよ。原さんと御木元さんで仲よかったっけ。

④ そんなことはどうでもいい。少しでも音楽をやる気のある人と組みたいだけだ。

(宮下奈都『よろこびの歌』より)

問一 二重傍線部アくオのカタカナは漢字に直し、漢字には読みを付けなさい。

問二 傍線部①「押しつけようとしている」とありますが、誰が何を押しつけようとしているのですか。本文中の語句を用いて説明しなさい。

問三 傍線部②「虚を突かれて返事ができなかった」について、後の問いに答えなさい。

- (1) 誰の言葉に返事ができなかったのですか。答えなさい。
- (2) なぜ、返事ができなかったのですか。本文中の語句を用いて簡単に説明しなさい。

問四 空欄Aに入る語を次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア ためらった イ 緊張した ウ お茶を濁した エ まばたきをした

問五 傍線部③「ピアノ、弾ける？」と「私」が聞くことができたのは、誰が何をしている様子を見たからですか。二十五字以内で答えなさい。

問六 傍線部④「そんなこと」とはどのようなことですか。本文中の語句を用いて答えなさい。

問七 波線部 a く e の品詞名を漢字で答えなさい。

三

次の詩を読んで、後の問いに答えなさい。

- ① また来ん A と人は云ふ
- ② B 私は辛いのだ
- ③ 春が来たつて何になる
- ④ あの子が返つて来るぢやない
- ⑤ おもへば今年の五月には
- ⑥ おまへを抱いて動物園
- ⑦ 象を見せても猫にゃあといひ
- ⑧ 鳥を見せても猫にゃあだった
- ⑨ 最期にみせた鹿だけは
- ⑩ 角によつぽど惹ひかれてか
- ⑪ C 眺めてた
- ⑫ ほんにおまへもあの時は
- ⑬ 此の世の光のたゞ中に
- ⑭ 立つて眺めてゐたつけが……

問一 この詩に関係するものを三つ選んで、記号で答えなさい。

- ア 口語詩 イ 定型詩 ウ 散文詩 エ 文語詩 オ 自由詩
カ 叙情詩 キ 叙景詩 ク 叙事詩

問二 この詩は何連からなっていますか。漢数字で答えなさい。

問三 この詩の中で、漢字の間違いがあります。抜き出して正しい漢字に直しなさい。

問四 空欄Aに入る適語を詩中から抜き出して、答えなさい。

問五 空欄Bに入る言葉を次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア だから イ なぜならば ウ しかし エ つまり オ また

問六 傍線部「私は辛いのだ」とありますが、何故辛いのですか。その理由を詩中から抜き出して上の番号で答えなさい。

問七 「あの子」の回想が始まっているのはどこからですか。上の番号で答えなさい。

問八 ⑦・⑧の二行から「あの子」のどのようなことがわかりますか。十字以内で答えなさい。

問九 「あの子」が生きていたことを訴えている表現を詩中から五字で抜き出しなさい。

問十 空欄Cに入る言葉を次の中から選んで、記号で答えなさい。

- ア 何とも云はず イ 猫猫といひ ウ 知らぬふりして エ 恐々びつくり

問十一 この詩には、I 反語法 II 対句法 III 省略法の修辭法が用いられています。それぞれを上の番号で答えなさい。

四

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

すべてゐなかに^アは、いにしへの言ののこれること多し、殊にとほき國人のいふ言の中には、おもしろきことどもぞまじれる、おのれとしごろ心をつけて、遠き國人の、とぶらひきたるには、必ずその國の詞をとひき、もし、その人のいふ言をも、心とぐめてき、もするを、なほ國々の詞共を、あまねく聞あつめなば、いかにおもしろきことおほからん、ちかきころ、肥後の國人のきたるが、いふことをきけば、世に見える聞えるなどいふたぐひを、見ゆる聞ゆるなどぞいふなる、こは今の世にはたえて聞えぬ、雅びたることばつかひなるを、其國にては、なべてかくいふにやとひければ、ひたぶるの賤山が^④つは皆、見ゆるきこゆるさゆるたゆる、などやうにいふを、すこしことばをもつころふほどの者は、多くは見える聞える^⑤とやうにいふ也、とぞ語りける、そは中々今のよの俗しきいひざまなるを、なべて國々の人のいふから、そをよきことと心得たるなんめり

『玉勝間』より

- 注1 おのれとしごろ心をつけて… 私は長年気をつけて
- 注2 とぶらひきたる… 訪ねてくる
- 注3 心とぐめて… 気を付けて
- 注4 あまねく聞あつめなば… 広く聞き集めたならば
- 注5 なべてかくいふにや… 一般にこう言うのうか
- 注6 つくろふ… 気にする
- 注7 そは中々… それはかえって
- 注8 なべて… 多くの

問一 波線部ア、エの語句を現代仮名遣いに直しなさい。

問二 二重傍線部AとCの現代語訳を、次の中から選んで、それぞれ記号で答えなさい。

A いにしへ

ア 歴史 イ 昔 ウ 縁 エ 故郷

B いかにおもしろきことおほからん

ア どれほど面白いことが多いだろう イ 絶対に面白いことが多かった

ウ 何が面白いと言うのだろう エ それほど面白いことが多くはない

C 今の世にはたえて聞えぬ

ア 今の世の中にはなくなってしまったと聞いた

イ 今の世の中だったら絶対に聞くことができる

ウ 今の世の中では全く聞いたことがない

エ 今の世の中で絶対に聞きたい

問三 傍線部①「ぞまじれる」について、後の問いに答えなさい。

(1) ここに用いられている法則を、解答欄に合うように答えなさい。

(2) この法則が持つ意味を次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア 否定 イ 強調 ウ 可能 エ 過去

問四 傍線部②「肥後」について、(1)その読みを書き、(2)現在の何県にあたるかを答えなさい。

問五 傍線部③「雅びたることばづかひなる」とは、「風流な言葉づかいである」という意味ですが、具体的にどう
いう言葉が風流だと言っているのですか。本文中からすべて抜き出しなさい。

問六 この文章の題名を次の中から選んで、記号で答えなさい。

ア ゐなかにいにしへの雅言ののこらぬ事 イ ゐなかにいにしへの雅言ののこれる事

ウ ゐなかにいにしへの俗言ののこらぬ事 エ ゐなかにいにしへの俗言ののこれる事

問七 『玉勝間』は江戸時代の成立ですが、(1)同じ時代の作品をア～オから選んで、記号で答えなさい。(2)また、その作者を答えなさい。

ア 土佐日記 イ 枕草子 ウ 源氏物語 エ おくのはそ道 オ 徒然草